

令和6年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

白岳中学校区 校番 3 学校名 呉市立白岳中学校

a 学校教育目標		b 経営理念 ミッション・ビジョン		(ミッション)(学校の使命) 知・徳・体の調和がとれ、主体的に生きる力を備えた生徒を育成することで地域社会に貢献する。 (ビジョン)(将来の学校像) 保護者や地域、学校が連携し、生徒が夢や目標に向かって安全に安心して生活し、自律して学ぶことのできる学校を目指す。															
c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点		現状 夢や目標の達成のための基盤となる「15歳の生徒に身に付けさせたい力」としては、必要な学力や体力は概ね身に付いているが、傾向としては二極化している。「自己を認識する力」が十分に身に付いていないため、「自分の人生を設計・選択する力」まで行き着いていない。また、他者に伝えるための力「表現力」にも、課題がある。若干ではあるが、規範意識やよりよい人間関係づくりのための力やマナーが十分に育っていない生徒がいる。 重点 1 「学び合い」を大切にした「課題発見・解決」型の授業づくりを進め、主体的に学び、考えを深め合うことで、学力の向上を図る。 2 健やかな生活の中で、規範意識を身に付け、自己の夢や目標の達成に向けて、仲間とともに実践できる生徒の育成を図る。 3 業務改善を推進し、教職員が生徒と向き合い、自らの意欲と能力を発揮できる環境を整備する。																	
育成を目指す資質・能力		知識・技能 思考力・判断力・表現力 学びに向かう力・人間性																	
評価計画(中期経営目標を設定してから 1 ・ 2 ・ 3 年目)														自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期										
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価								
*** 確かな学力	基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。	生徒が主体的に学ぶ授業づくりを行う。	互いの考えを深め合う場面を効果的に取り入れ、「学び合い」を大切にした授業づくりを進める。	自分の考えを友達に伝えたりまとめたりすることのできる生徒の割合(生徒アンケート)	85%														
		「自律した学習者」を育てるための学習習慣づくりを行う。	10分×学年+10分以上の家庭学習の定着を図る。 ※学年は、1年生を7年生とする	学年に応じた家庭学習時間の平日の達成率(生徒アンケート)	90%														
			「学習観レベルアップ講座」や「学び方5」を通して、学び方を改善させ、授業時や家庭学習の自律的学びを充実させる。	「学び方5」を意識して学習に取り組んでいる生徒の割合(生徒アンケート)	80%														
** 豊かな心	(認める・ほめる指導と)キャリア教育の充実により、自己有用感・自尊感情を高める。	お互いを認め合い支え合う学校・学級集団づくりを推進する。	学校全体で生徒指導規程の共通理解を図り、継続して指導を行う。 よりよい学級集団づくり及び異年齢集団活動を通して、生徒の主体的な活動を促す。客観的なデータを用いて個々の状況把握に努める。	ルールやマナー等規範意識が身に付いている生徒の割合(教職員アンケート)	85%														
				学級に満足している生徒の割合(生徒アンケート)	90%														
		「貴」キャリア教育を充実させ、(明確な)夢や目標をもつ生徒を育成する。	キャリア教育を、生涯にわたっての「生き方学習」と捉え、全教育活動をととして充実を図る。	将来の夢や目標をもっている生徒の割合(生徒アンケート)	85%														
* 健やかな体	基本的な生活習慣の確立と体力の向上を図る。	「貴」早寝・早起き・朝ごはん」の定着を図る。	「生活習慣チェックカード」を活用して、食生活や生活リズム改善の啓発を行う。	朝ごはんを毎朝食べている生徒の割合(「生活習慣チェックカード」の集計結果)	100%														
		体力(走力・持久力・投力)の向上を図る。	体育科の授業等での補強運動を充実させ、小中連携して重点種目に取り組む。	運動やスポーツが好きな生徒の割合(全国体力・運動能力、運動習慣調査)	85%														
		防災教育の深化を図る。	白岳中学校区で定期的な防災の日を策定し、避難訓練等防災教育の内容を充実させる。	災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している生徒の割合(「呉市学校防災週間」取組内容調査)	80%														
業務改善	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境を整備する。	生徒と向き合う時間の確保	会議時間の短縮 学年・分掌業務の割り振り	生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教職員の割合(教職員アンケート)	80%														
		長時間勤務の削減	効果的な役割分担をし、業務の効率化を図る。 退勤時間を設定し、徹底する。	日々の業務の中で充実感を感じる教職員の割合(学校の業務改善に係るアンケート調査)	100%														

[k:評価]
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60